



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2016年7月No.410
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテナルクラブ会長 : 『笑顔と感謝の1年に』 国際会長 : 『私たちの未来は、今日から始まる』 アジア地域会長 : 『ワイズ運動を尊重しよう』 西日本区理事 : 『ワイズ魂で、更なるワイズの活性化を!』 中西部部長 : 『世界をみつめ、地域とあゆむ』	会 長 : 藤井 大祐 副会長 : 何 早林 書 記 : 藤原 正巳 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 松浦 和子 Y連絡職員 : 船戸 輝久

Biblical Message of July

だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。私たちの一時の軽い艱難は、比べものにならないほど重みのある永遠の栄光をもたらしてくれます。わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。

(コリントの信徒への手紙 II 4章 16-18節)

7月の果物

藤井 大祐

7月は、国産の果実が出回る時期になります。メロンやさくらんぼの旬が終わりぶどう、すいかが本格的なシーズンを迎えますが、その中でも特に桃はハウス栽培から露地栽培に移り変わり、品揃えや品種も増え、価格も一気に下がりました。桃は白鳳系、白桃系、黄金桃系に分かれます。白鳳系は形が整っており甘味が強く果汁が多いためジューシーな果肉が特徴です。白桃系はちょっと大玉でちょっと固め、甘味が強く日持ちするのが特徴です。黄金桃系はマンゴーっぽくまた白桃に近い食感があり濃厚な味です。(時期としては8月頃になります) 見分け方としては上が赤、下が白という風にコントラストがはっきりしているもの、香りの強いものを選びます。単糖類であり疲労回復に即効性があり、便秘予防にも効果があります。また食べてみて下さい。

(次号は松田明久さんです)

July Club Meeting

『Kick-Off/EMC-C』

7月第1例会

日 時 : 2016年7月20日(水) 18:45~20:45

場 所 : ホテルグランヴィア大阪

司会 : 山中 秀男 君

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 開会 | 何 早林 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 谷川 有美子メネット |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 何 早林 会長 |
| 5. 今月の強調月間 | 石津 雅人 君 |
| 6. 会計報告(決算・予算) | 大村肇/岡本剛介君 |
| 7. 中西部長挨拶/会長交代式 | 司式/西野陽一 中西部長 |
| 8. 晚餐 | 一同 |
| 9. 卓話「最近の婚活事情」 | 木下順子 君 |
| 10. 連絡・報告・ニュース | 各メンバーから |
| 11. 誕生祝い・ニコニコ献金 | 一同 |
| 12. 閉会 | 藤井 大祐 新会長 |

お誕生日 : 松田メン、坂本メネット

※プレゼントは、巻頭言執筆者の藤井メンがご用意ください。

例会担当 : 1班=大村、角地、藤井、山田、山中の各メン

7月第2例会

日時 : 2016年7月27日(水) 18:30~20:30

場所 : 土佐堀YMCA会館4階



夏の風物詩と言えば、ヤッパリ・・・

【クラブ統計 Statistics】

6月		種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント		ニコニコ献金	
在籍会員	21名	メ ン	15名	7名	6月	Og	6月:	12,000円
例会出席	15名	メネット	5名	0名	現 金	0円	累 計	154,746円
うちメーキャップ	0名	ビジター	0名	0名	切 手	204g	ファミリ-コンサ-ト収益	125,712円
出席率	71.4%	ゲ ス ト	0名	0名	現 金	0円	ファンド累計	125,712円
		合 計	20名	7名				

使徒パウロがコリント地方の人々に宛てた書簡の一部です。キリストを迫害していたパウロが、一転してキリストの福音を伝える伝道者となりました。この人による小アジアへの伝道旅行がなければ、キリスト教は今日ほど世界に伝播されませんでした。私たちは、この世の世界で、ややもすると、目にみえるもののみを追い求めています、それは、一時的なものであり、見えないものにこそ永遠の価値があり、生き残ることであることを信じたいものです。この選択は、なかなか難しいことですが。。。

(聖句選/コメント：谷川有美子)

(次号は大村肇さんです)

6月第1例会報告

と き：2016年6月15日(水) 18:45~20:45

と ころ：ホテルグランヴィア大阪・20階

梅雨の晴れ間、今期最後の例会は20名が参加し開催されました。何会長から今期事業をふり返り、ファミリーコンサートなどの総括がなされ、その成果に称賛の拍手が送られました。

メインイベントは英国の銀行にも勤務した経験を持つ国際金融の専門家・谷川寛メンによる卓話「アベノミクスと最近の為替・金利事情」。谷川メンは日本の経済が1989年のバブルから2009年のリーマンショックを経てどのような経過をたどってきたか、また12年に安倍内閣発足、3年半を迎え、円安株高から昨年末には円高株安となり、デフレ経済から脱却していない現状を統計で説明しました。アベノミクスの「3本の矢」とは、1.金融緩和 2.財政改革 3.構造改革のこと。日本は先進国の中でも成長率が低く、2位の中国とは大きく水をあけられています。今年、消費税増税を見送ったことは、社会保障関連の財源がなくなり、日本はさらに大きな財政赤字をかかえる、と説きました。

今後、資源のない日本はどのように生きていくのか？スマホを使って登録された配車サービスを受けることができる米国・ウーバーテクノロジーズの日本法人設立を例にとり、規制緩和は不可欠であると主張。また今の輸出至上主義の産業構造を変え、円高にメリットがある輸入構造に変えていくべきだと説明。多くの工場が海外にシフトして、円高利益のメリットを享受すべきと付け加えました。谷川メンは厳しい情勢の中でも、明快に日本の進むべき道を示唆してくれました。

また、角地夫妻がコンサートで集めた熊本地震募金 39,179円が、YMCAの連絡主事・船戸輝久氏に手渡されました。

(中村茂高)



統計データに基づいた谷川メンの説明に納得

≡≡≡ Club Activities June, 2016 ≡≡≡

On June 15, a total of 21 members, Y's menettes and a Y's ling attended the last meeting of the fiscal year 2015-2016. Outgoing President Mr. He Zao Lin sum up all the activities during his past term and expressed his deepest appreciation to all members for their support.

All members gave him a big hand for his leadership in achieving many goals, such as gatherings of the IBC triangle, hiking & BBQ, crab eating trip to the hot spring hotel and the first undertaking of joint family classic concert.etc.

The highlight of the meeting was a speech made by our club's charter member and also economist, Kan Tanikawa, Titled "Abenomics" (Prime Minister Shinzo Abe's basic economy policy) and Current Trends of Money and FX markets," he covered a wide range of subjects now prevailing in global economy.

At first, he analyzed current situation of both domestic and world economy, showing statistics of the stock, money and FX markets during 1988~2016, indicating major world events. He told the Japanese economy is still stagnating despite the "three arrows measures" so far advocated by Mr. Abe. Of the three arrows he has been chasing, number one (monetary policy) and number two (fiscal policy) have already reached to the limit and so it is essential for him, to give a priority to number three (structural reform) to achieve Japan's economic growth which has been rather slow. However, there are always fierce resistances from all the parties concerned such as farming industry for instance in carrying out deregulations.

However, deregulations are indispensable for economic growth of our country. Also, indicating current trends of high value yen now prevailing, which is unfavorable to the Japanese export, he rather stressed that as more factories shifting their production overseas, we should enjoy the benefit of high value yen, thus encouraging more local consumption and company's local investment.

We were overwhelmed by his very enthusiastic presentation, though time was not enough to cover all of subjects.

Yen 12,000 was collected from the attendees for our club's Niko-Niko (smiling) fund. Besides, Ms. Shoko Nakai handed over a total of Yen39,179 to Mr. Teruhisa Funato, Osaka Y liaison officer as the charity fund collected at the concerts of Mr. Masanao Kakuchi and Ms. Shoko Nakai who are both our club's newly joined opera singers. This contribution is for the support of the Kumamoto earthquake disaster.

今回もガリラヤ湖のお話です。湖畔にあるタブハ村 Tabgha は、緑深い村です。イエスの宣教活動の舞台となった聖書の世界です。イエスが2匹の魚と5つのパンを祝福して、賛美の祈りを唱えて配ると5000人の人々を満腹させたという奇蹟（ルカ9：10～17）にちなんだパンの奇蹟の教会（Church of the Multi-plication）があります。西暦350年ごろ建てられ、6世紀に修復されましたが、忘れられていました。その後、20世紀に発掘、再建され、ベネドクト派の修道院となり、会堂にはビサンチン帝国時代の見事なモザイクの床が残っています。写真その1. 現代のタイルと異なり、すべて本物の大理石でできており、この写真ではお分かり難いかもしれませんが、重厚な輝きを放っています。まさに芸術作品です。

このパンの奇蹟の教会（Church of the Multiplication）の近くにペテロ首位権の教会（St. Peter's Primacy）があります。イエスがガリラヤ湖の漁師兄弟、ペテロとアンドレに出会ったという場所に建てられました。教会はガリラヤ湖の湖畔に建っています。今も静かな時が流れています。写真その2. この辺りは、今も多くのキリスト教徒や、観光客が訪れますが、日本人の私たちに不思議に思えるのは、土産物屋もなく、看板も最低限しかありません。キリスト教の巡礼地であるからかもしれませんが、ホテルなど休憩する場所もありません。不便ですが、敢えてそのままにしておくところは見事です。



パンの奇蹟教会

ペテロ首位権教会

6月第2例会報告

と き：6月22日（水）18:30～20:30

ところ：大阪 YMCA 会館 4F

出席者：石津、大村、中村茂、藤井、藤原、三浦、山田の各メン

報告/協議事項

〈ワイズ活動〉

- ① 国際大会・台湾 8月4日（木）～7日（日）三浦メン参加
- ② 第20回中西部会 9月3日（土）11:30～14:30
ホテルグランヴィア大阪。会費1万円

〈クラブ〉

- ① 聴覚障害青少年国際キャンプ（HH）大阪Y主催、大阪クラブ共催。8/8（月）土佐堀会館2F
ウエルカムパーティー券購入4千円8枚購入要請
市中見学アテンド 8/12 石津メンにお願い
- ② 8月例会 8/17（水）なかのしまクラブと合同納涼例会。担当：何メン。カフラオナホクオカモアナパキピカに出演要請。
- ③ 1泊2日温泉旅行 10/9（日）～10（月・祝）有馬温泉で、何会長に一任。

（第2例会議事録より抜粋）

YMCAニュース

☆第279回 早天祈祷会

日時：7月15日（金）7:30～8:30

証し：光野定義さん

（一般財団法人大阪クリスチャンセンター理事）

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

☆ユースリーダー安全支援金ご協力をお願い

大阪YMCAでは、YMCA運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修などに用いられる募金を実施しています。みなさまのご協力をお願いいたします。

募金方法：一口1,000円

募金期間：7月1日（金）～8月31日（水）

受付窓口：各YMCA、大阪YMCA本部事務局
(06-6441-0894)

☆全国 YMCA ブランディングプロジェクト 『ブランド・コンセプト』発表（中日本地区）

・日時… 2016年8月6日（土）13:00～16:00

・場所… 大阪YMCA 土佐堀会館

・対象… YMCA で中核を担うスタッフ、レイパーソン

【内容】

- グラムコ社による大規模調査結果報告
- YMCA ブランド・コンセプト発表とわかち合い
- YMCA ブランディングの今後について

・締め切り：7月22日（金）必着

・お問い合わせ：大阪YMCA本部事務局（担当：船戸）
TEL06-6441-0894

E-mail: funato-teruhisa@osakaymca.org

船戸 輝久



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《会員、メネットからのメッセージ》

- 景気が悪い中、四苦八苦して生活していますが、バブルの当時
が懐かしいものです。あの頃は忙しくていましたが、楽しいこ
とが沢山ありました。 (石津 雅人)
- 今季最後の例会になりました。何会長、大変ご苦労さまでした。
1年があっという間に終わり、楽しい企画をして頂き感謝しま
す。 (大村 肇)
- いつも息子、琥沙朗を見守って下さって有難うございます。
(角地 正直)
- 今日はクラブメンバーのみのアットホームな例会で、楽しい時
間です。谷川メンの経済のお話でお勉強させていただきます。
(坂本 千春)
- 最近の日本・世界経済の状況を統計資料により分かりやすくお
話頂きました谷川様、有難うございました。大変勉強になりま
した。 (芝田 光雄)
- お陰さまで無事コンサートが終わりました。会場の募金も多く
集まり、これからも続けていける良い形が見つかったと思いま
す。応援頂き有難うございました。 (中井 祥子)
- 世界経済の動向を丁寧な説明で確認、知ることができました。
谷川メン有難うございました。 (中村 茂高)
- 朝日厚生事業団の講演を聞きにYMCAに行きました。中村
茂高氏が働いておられました。 (中村 幸枝)
- 景気が回復していないことは実感しています。ヒントになる内
容と分かりやすい説明を頂き、大変勉強になりました。
(藤井 大祐)
- 何会長、1年間本当にご苦労さまでした。センチアルのカル
チャーが大きく変わった1年でした。また、内容豊かな谷川さ
んの卓話、大変タイムリーでした。テレビは興味本位で東京都
の栞添知事の話題で一色でしたが、我々の身近な生活と、若い
世代の将来がかかるこの様なテーマこそもっと皆さんで真剣
に討議すべき時期にあると痛感しました。 (藤原 正巳)
- 今日は私にとって初めてのワイズ例会となりました。この様な
機会をお与えいただき感謝です。和やかな会の中に谷川さんの
とても知識とご体験豊富なお話を拝聴でき、楽しい時間です
た。YMCAと色んなかわりがあることが少し分かってきた
気がします。 (船戸輝久)
- 谷川寛メンによる日本経済のトレンド解析は参考になりました
。藤井さん、ご多忙の中、よく出席して下さいました。ご健
康に留意されてご活躍下さい。 (松浦 孝次)
- 今日は20名の会員が集まり、楽しい例会でした。先週日野原
先生のお話を聞く機会がありました。104歳で講演され、す
ごいと思いました。 (松浦 和子)
- 谷川寛さんの経済のお話、大変興味深かったです。日本も含め、
世界の景気が経済の動きで盛んになればよいと思います。
(三浦直之)
- Y's Men's Club の卓話としては珍しく「現代の金融・金利」
をテーマとして取り上げ、「今日の経済生活のあり方」を考え
る時間を与えて下さった谷川兄のご配慮に感謝です。
(山田 孝彦)
- 何会長、この1年の業績に敬意を表します。新企画、行動力、
親睦に若々しい活力がありました。今後益々リーダーシップを
発揮して下さい。 (山中 秀男)
- 芝田メン、いつもウクレレ・クラブのご指導、有難うございま
した。 (山中ちあき)



コンサートで集まった熊本地震募金が中井祥子メネットから船戸連絡主事に手渡された



西日本区大会の懇親会参加の面々(6/25・ホテルニューオタカ)



会場では大阪水連による阿波踊りがはなやかに披露

後記

6月24日から3日間、松下IMP、ホテルニューオオタカ大阪で第19回西日本区大会がにぎやかに開催。次の20回が被災した熊本で行われるという不思議なめぐりあわせながら、東日本震災直後、現地入りし救援活動をした熊本ジェーンズクラブの立野泰博牧師の「まさか自分が被災するとは」は、今誰もが被災する可能性があるということを思い知らされた一言でした。

S.N